

## U・Iターン 就職インタビュー



福井市にある株式会社武田機械を訪問し、谷口久芳さん（平成26年にIターン）、南部武史さん（平成27年にUターン）のお二人に、U・Iターンしたきっかけや仕事、生活についてお話を伺いました。

### 谷口久芳さん（26歳・石川県出身・Iターン）

大学卒業後、知人の海外での起業の支援に携わり、2年後に日本に戻りました。福井県で仕事を探す事に決めた理由は、婚約者の出身地であること。隣の県でもあり福井県で生活をする事には抵抗はありませんでしたが、就職先が見つかるかどうか不安でした。インターネットで福井県のUターン就職支援センター（現 福井Uターンセンター）のホームページを見つけ、センターに相談に行きました。

センターでは2社の営業の求人の情報をいただき、機械、電気に詳しい事から、技術営業の求人を募集していた今の会社を紹介してもらいました。

現在の職場では技術営業担当として、工作機械の海外への販売をしています。

工作機械は1台 数千万円と高額な製品であり、契約していただくためにはお客様からの質問や要望に対応できる知識と当社の技術を正しく理解していただく努力が必要です。まだまだ学ぶ事が沢山あり毎日が勉強です。

苦労はありますが、契約していただいた時の喜びはひととき大きく、やりがいを持って日々取り組んでいます。

### 南部武史さん（38歳・福井県出身・Uターン）

関西の大学卒業後に関西の企業に14年勤務していましたが、兼業農家である実家の両親の事を考えてUターンしました。

正直、Uターンすると決めるまで、かなり悩みました。特に、家族を守るためにも就職できる企業があるかが一番の問題でした。また、年齢の事を考えても不安でした。

そんな時に、父親から新聞に掲載されていたUターンセンターの情報を聞き、一度相談に行ってみようと思い立ちました。職業カウンセラーの方に相談する中で、これまでの業種、職種にマッチした今の職場を紹介いただきました。

もともと製造の仕事に携わっていましたが、面接の際の企業説明で『福井から世界へ』という言葉に感銘を受け、ここで働きたいと思いました。

今は、付加価値の高い製品づくりを目指す企業姿勢を肌で感じ、自分の仕事に誇りを持って取り組んでいます。

#### ●人事のご担当者へU・Iターン者の方への期待を伺いました。

当社は海外企業との取引も多く、海外を舞台に活躍できる力をつけることや、製造だけでなく新しい技術を開発する知識をつけることを期待しています。

今後も現状に満足せず、常にモチベーションを高く持って取り組んで欲しいですね。スピードの時代でもあり、世の中の動きが速い中、考えるよりも即行動を大切にしています。

